

第4回自然観察会「夏の虫を観察しよう」 報告

令和7年（2025年）7月14日

- 1 日時 令和7年7月5日(土) 8時00分～11時20分
- 2 場所 辻村植物公園
- 3 講師 内野 寿秋 (町田小学校教諭) 西垣 亮 (国府津中学校総括教諭)
 初瀬川孝夫 (元酒匂中学校教頭) 垂水 宏昌 (矢作小学校教諭)
 村岡 俊明 (白鷗中学校総括教諭) 谷 圭司 (元千代中学校教諭)
 高橋 由季 (酒匂川水系のメダカと生息地を守る会)

—敬称略—

4 参加者

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3	保護者	教職員	講師	ボラ	研究所	合計
申込者	8	2	0	2	2	0	13	0	7	0	3	37
欠席者	1	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	5
参加者	7	2	0	1	1	0	11	0	7	0	3	32

内訳(教育研究所：中野・中島・高松)

- 5 内容 辻村植物公園で見られる昆虫を観察するとともに園内の高台から神奈川県西部の地形を概観した。

- 6 日程
- | | | |
|----------------|---------------|--------------------|
| 8時00分 | 辻村植物公園入口 | 講師・職員による打ち合わせ |
| 8時20分～ 8時30分 | 参加者集合・受付 | あいさつ・講師紹介・諸注意 |
| 8時30分～ 9時15分 | 公園入口の左側にある池周辺 | で観察 |
| 9時15分～ 10時00分 | 梅林 | で観察 |
| 10時00分～ 10時15分 | 四季の丘 | で地形を観察 |
| 10時20分～ 10時50分 | 太陽の丘 | で観察～班ごとに採取した昆虫のまとめ |
| 10時50分～ 11時15分 | | 全体でまとめ、感想カードの記入 |
| 11時15分 | | 参加者解散 |
| 11時15分～ 11時20分 | | 講師・職員による反省 |

7 成果・反省等

(1) 観察の状況

① 池の周辺

ほとんどの参加者が捕虫網と虫かごを持参しており、池の周囲に草が生い茂った所に移動し、虫探しが始まった。数分も経たないうちに昆虫に詳しい内野講師と西垣講師の周りで昆虫の名前を聞き、次の虫探しに没頭するという状況で昆虫への関心の高さに驚かされた。

池の上には、ギンヤンマ、シオカラトンボ、コシアキトンボが飛んでおり、それぞれの飛び方や、体の色などの違いを観察した。





内野講師が事前に仕掛けておいたトラップの一つを引き上げ、落ちていた昆虫を観察した。周りに草が生えている場所であった。前日に夜雨が降ったため、中に水が溜まってしまっていた。オオヒラタシテムシ、クロシテムシやクロボシヒラタシテムシなど黒っぽい昆虫が多数、観察できた。



②梅林の中

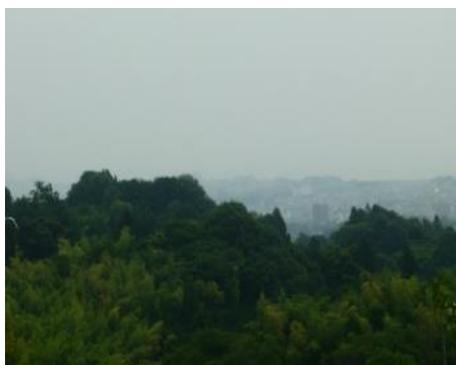
腐葉土に覆われたトラップは、草むらに仕掛けたトラップとは違い、オオセンチコガネをはじめとし、ヒメアリやクロコガネなど限られた数の昆虫だけだった。



マイマイカブリを発見して、喜ぶ内野講師。

③四季の丘

曾我山から大磯丘陵、酒匂川が形成した足柄平野が一望できる高台で、谷講師が自作のモデルを使いながら、曾我山から大磯丘陵がのっている北米プレートと辻村植物公園がのっているフィリピンプレートの動きについて説明した。



④太陽の丘に向かう途中

クワガタの頭部だけが発見された。「おそらく、鳥に食べられてしまったのではないか」と講師から説明があった。食物連鎖により命がつながっていることを実感した。昨年、樹木の表皮から樹液があふれ出ていて、大量のカナブン、クワガタが張り付いたような木が何本かあったが、管理のためか、切られていて木がだいぶ減っていた。

⑤太陽の丘

全体で採集した昆虫を共有した。内野講師から「昆虫を逃がすときに、どういうところに移動するか、よく見ておくように。次に同じ昆虫を探すときにはそこが探すポイントになる。」という話があり、子どもたちは逃がした昆虫の動きを追っていた。



観察された他の昆虫

シオカラトンボ、コシアキトンボ、ギンヤンマ、オニヤンマ、イトトンボ、アキアカネ、クルマバツタ、ショウリョウバツタ、ツチイナゴ、ササキリ、ウマオイ、エンマコオロギ、ヒシバツタ、ウリハムシ、ナミアメンボ、アカガネサラハムシ、オオヒラタシデムシ、クロシデムシ、スズメバチ、マメコガネ、カラスアゲハ、ヒキガエル、カマキリ、ニイニイゼミ、ギボシアオゴミムシ、スズメガ幼虫、シャクガ幼虫、ザトウムシ、ミノガ、ウスバカミキリ、モリチャバネゴキブリ、クスサンのまゆ、オオスズメバチ、ノコギリクワガタ雌、マイマイカブリ、ハサミムシ、ハネカクシ、ウスバカネロウの幼虫、アリジゴク、カナブン

(トラップ内)

オオヒラタシデムシ、ヒメアリ、クロコガネ、センチコガネ

観察された鳥類

1	コジュケイ		6	エナガ
2	ホトトギス		7	シジュウカラ
3	コゲラ		8	メジロ
4	ヒヨドリ		9	カワラヒワ
5	ウグイス		10	ハシブトカラス
			11	ガビチョウ

1 1 種類 (初瀬川孝夫講師による)

8 参加者の感想

【児童・生徒 小1～中2】

- ・バッタの形が面白い。マイマイカブリの体がデカかった。
- ・いろいろな生き物がみられてうれしかったです。クワガタやカブトムシは見つけられなかったけど、特にうれしかったのは、カマキリが捕まえられたことです。バッタやコウロギが見られてよかったです。カマキリがすごくかっこよくて、すごく大きなバッタが見られてよかったです。これからも来たいです。
- ・いろいろな生き物や虫がいたので楽しかったです。いろいろな虫の名前や種類を知れました。
- ・今日はノコギリクワガタのメスやノコギリクワガタのオスの頭だけが落ちていて楽しかったです。特にクワガタを捕まえたことがうれしかったです。
- ・小田原の虫を知れて楽しかったです。
- ・景色もよく、虫のことを知れました。汗もかいていい運動、経験をしました。楽しかったです。
- ・虫が苦手だったけど、頑張って虫に慣れてきたから、来年も来たいです。
- ・今日は、クワガタのメスを触りました。貴重な体験だったので、うれしかったです。
- ・きょうは、オオヒラタシデムシを3匹も捕まえられてとても楽しかったです。前回もいろいろな虫を捕まえられて今回は前よりいろいろな虫を捕まえられてとても楽しかったです。また次もやりたいです。
- ・最初のところでは、バッタとかアメンボ、イトトンボ、オニヤンマとかがいて、枯葉がいっぱいある山のところではアリジゴクとかがいてよかった。よく見たらカエルとかがいてレアだったし、自分はカエルが好きなのでよかった。最後はハチ、カマキリ、トンボがいて、トンボを捕まえようとして捕まえられたのがうれしかった。また来年も観察会に行きたい。
- ・すごく楽しく、いろいろきれいな生き物が見つけられてうれしかったです。鳥の鳴き声もたくさん聞けました。
- ・自分はコウロギの幼虫とカマキリを見た。バッタの種類がたくさんあった。マイマイカブリなどのあまり見ないものを見ることができた。
- ・シデムシの幼虫と成虫を捕まえられた。シャクトリムシを捕まえた。毛虫を捕まえた。排泄をしていたから逃がした。

【保護者】

- ・大人でも楽しく参加できました。虫の住んでいるところが違ったり、アリでもいる、いない場所がありおもしろかったです。私からの質問にも丁寧に答えていただき、ありがとうございました。
- ・子どもが虫が苦手だったので参加したが、観察カップで積極的に捕まえようとしていて、成長に驚いた。
- ・いろいろな虫や生き物を見ることができて、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・普段このように自然をよく見ることがない生活をしているので、楽しかった。先生方の説明もわかりやすく、興味を持って話を聞くことができました。子供も楽しそうにしていました。また次回も参加させていただきたいと思います。

- 昨年に続いての参加でしたが、子供たちも虫を捕まえるのに集中し、楽しい時間を過ごせました。今年初めて見られた昆虫もいれば、見つからなかった昆虫もいて、一喜一憂しており、勉強になったと思います。私個人としては、マイマイカブリを久しぶりに見られたのが嬉しかったです。昔は結構すぐに見つけられたよなーと思いながら、様々な昆虫を探ることができました。
- 今回は2回目の参加になります。前回同様、昆虫や植物、地形のお話をたくさん聞くことができ、とても勉強になったのと、子供が今回もとても楽しそうに参加していたことがとても嬉しかったです。子供は今後もすべてに参加したいと言っていたので、申込をする予定です。子供がたぐさんの自然に触れる機会ができてうれしいです。